

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

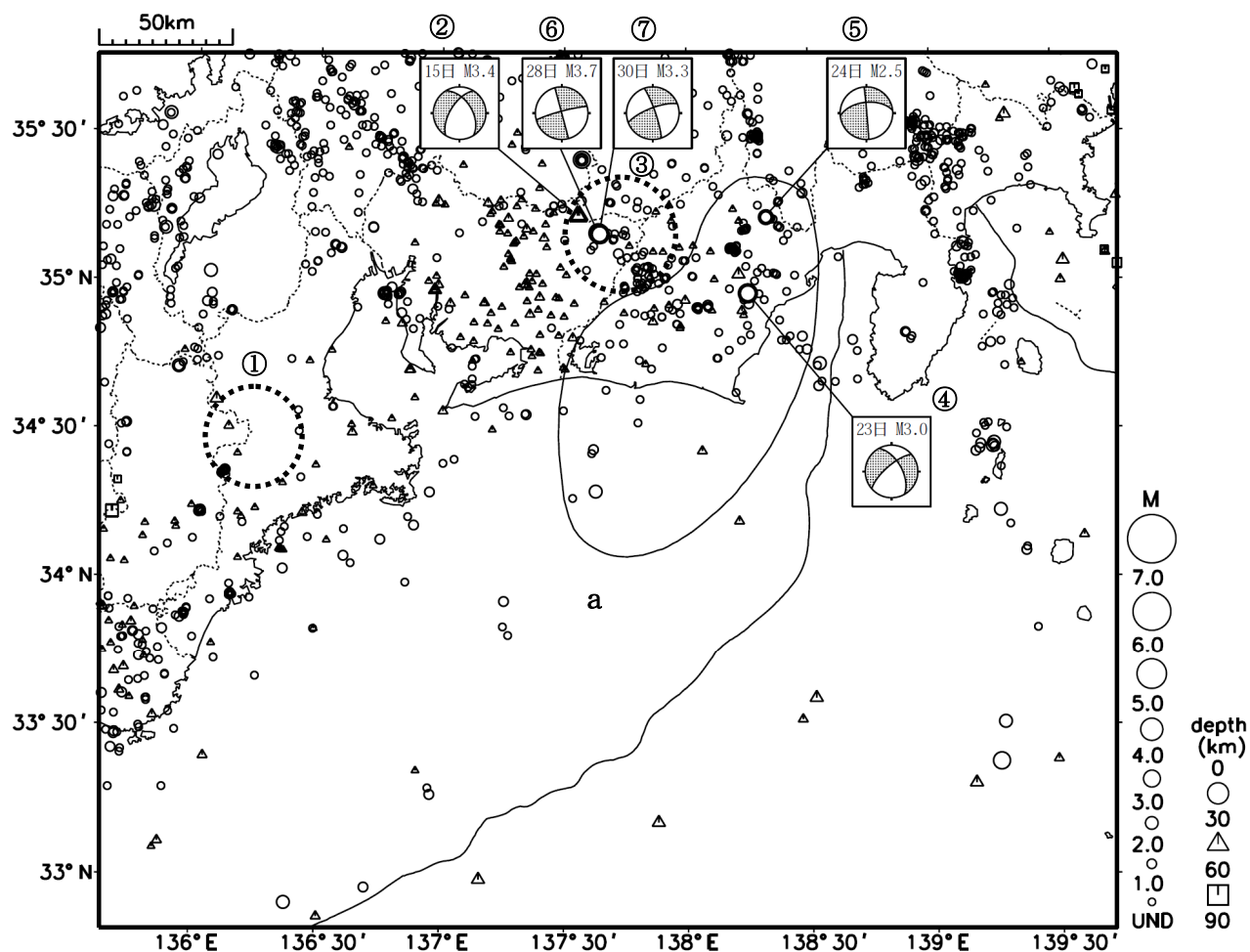


図1 震央分布図（2016年9月1日～30日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

9月28日に愛知県東部でM3.7の地震（最大震度3）が発生した。

- ① 9月6日に、三重県中部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 9月15日14時13分に、愛知県西部の深さ47kmでM3.4の地震（最大震度2）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ③ 9月17日から20日にかけて、愛知県東部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 9月23日15時40分に、静岡県中部の深さ29kmでM3.0の地震が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑤ 9月24日04時28分に、静岡県中部の深さ19kmでM2.5の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した。
- ⑥ 9月28日02時56分に、愛知県東部の深さ16kmでM3.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した。
- ⑦ 9月30日17時19分に、愛知県東部の深さ17kmでM3.3の地震（最大震度2）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する